

平成21年度

社団法人日本スイミングクラブ協会 関東支部(茨城県地区)

『ロコモティブシンドローム対応プログラムを学ぶ』研修会 開催要項

- 主催：社団法人日本スイミングクラブ協会 関東支部
- 主管：茨城県地区指導力向上委員会
- 期日：平成22年 1月24日(日)
- 場所：ジョイフルアスレティッククラブ土浦
(住所：〒300-0843 茨城県土浦市中村南4-11-7 / TEL：029 (842) 8833)
(交通：JR 常磐線荒川沖駅より徒歩20分、常磐道桜土浦ICより車10分)
- 定員：60名
- 参加資格：水泳・水中運動指導理論に興味のある水泳指導者、希望者
- 講師：小野 淳氏 (リリーススポーツクラブ)
：大方 孝氏 (アクアヘルスコミュニケーションズ 代表取締役、
(社)日本スイミングクラブ協会関東支部理事)
- 参加費用：3,000円/人、一クラブ二人以上の場合2,500円/人
(当日ご持参下さい。つり銭のないようお願いいたします。)
- 申込締切：平成22年1月17日(日)
- 申込方法：申込書に必要事項をご記入の上、メール・FAX 又は 郵送でお申込み下さい。
- 申込み先：〒300-0843 茨城県土浦市中村南4-11-7
ジョイフルアスレティッククラブ土浦内 電話：029-842-8833
(社)日本スイミングクラブ協会関東支部 FAX：029-842-8789
茨城県地区指導力向上委員会事務局 Mail：sc-ibaraki@joyful-athleticclub.co.jp
- その他：①1クラブ2名以上お申し込みの場合は、申込書をコピーして下さい。
②お問い合わせ質問等は、担当：糸山までご連絡下さい。
- 研修会プログラム

時間	研修内容
15:00~16:00	講演① (事例報告) 「年間通じた子供向けイベントについて」 講師：小野 淳 先生
16:00~19:00	講演② (講義) 「ロコモティブシンドローム対応プログラムを学ぶ」 講師：大方 孝 先生 (骨や筋肉、関節などの運動器の働きが衰え、生活の自立度が低くなり、要介護の状態や要介護となる危険性のことを「ロコモティブシンドローム」と呼びます。この自己点検法や予防法の最新プログラム動向を事例報告とともに学びます。 実習① (プール実習) 「ロコモシンドローム対応水中運動プログラム実習」 講師：大方 孝先生 (基本の運動の仕方だけを利用者に伝達し、後は利用者任せのプログラムになっていないだろうか？今回は、動きの原理原則、本当の効果を上げる指導技術を学びます) 大方先生からのメッセージ；貴研修会では、運動指導の啓発・普及の他に新規事業創出の気づきや機会に繋がる事例を織り交ぜてお話させて頂きたいと存じます。 社会の高齢化の進展に伴い、運動器の機能が衰え要介護や寝たきりになる人、そのリスクが高い人が増えてきています。このような社会的なニーズが高まる状況の中で、スイミングクラブのミッション(使命)は、保健事業に水中運動プログラムを活用してヘルスケア事業を支援する活動を推進することで、地域に貢献することだと思います。

平成21年度

ロコモティブシンドローム対応プログラムを学ぶ研修会申込書

実施日：平成22年1月24日（日）15：00 ～ 19：00

(※この個人情報は、この研修会に関連して連絡用に使用するものであり、他のことに使用することはありません。)

ふりがな		性 別	年 齢
氏 名		男 ・ 女	歳
クラブ名			
水泳指導（合計）年数	年	成人水泳指導年数	年
ジュニア水泳指導年数	年		
連絡先住所	〒 受講確認書を送付 しますのでメール アドレスを必ず記 入してください Mail ; Tel ; () Fax ; ()		

- ※ 1月17日（日）までにメール、FAX もしくは郵送にてお申込ください
- ※ 申込受領後、受講確認書をメールにて送付しますので、メールアドレスを必ずご記入ください。
- ※ 受講料は当日ご持参ください。つり銭のないようお願いいたします。
- ※ プール実習を行いますので、水着をご持参ください。

申込先、問合せ先

〒300-0843 茨城県土浦市中村南4-1-1-7

ジョイフルアスレティッククラブ土浦内

(社)日本スイミングクラブ協会関東支部 茨城県地区事務局 糸山 直文

メール ; sc-ibaraki@joyful-athleticclub.co.jp

電 話 ; 029-842-8833

FAX ; 029-842-8789

土浦市 ; ジョイフルアスレティッククラブ土浦案内図

